

2024年度 アカデミックポテンシャル入試

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1	A	発展	B	起源	C	修理
----	---	----	---	----	---	----

③×3

問2	(1)	エ	(2)	ウ
----	-----	---	-----	---

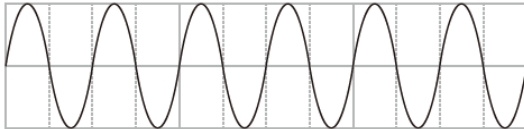
③×2

問3	式や考え方	$3900 \div 25800 \times 100 = 15.116\dots$		
	⑥	答	約	15.1 %

問4	Aは音階が出せる楽器 Bは音階が出せない楽器
⑧	

問5	イ
④	

問6	①×12	2 3 3 0 2 3 1 0 2 1 0
		カ ゼ ラ ヨ ビ ア ラ シ ガ キ タ

問7	(1)		(2)	ア
	⑩		⑤	

問8
40点

(解答例) 三味線は、古くから歌舞伎や民謡などの伝統芸能に欠かせない楽器で、犬や猫の皮が使用されている。舞台上で用いられる猫皮は、表面に凹凸があり三味線特有の音が出る。しかし、三味線皮を製造する職人は全国で数人に減っており、動物皮を使用することは職人の生活や伝統技術を守ることにもつながる。一方で、三味線に使用される動物皮は、動物愛護の観点や輸入先の国の食習慣の変化で入手が難しくなっている。人工皮は、破れにくく湿気や雨に強いが、熱には弱い。音質は動物皮に及ばないが、近年は改良が進みプロも満足できる音質になっている。以上から、私は動物皮を使用する場面を残しながら、人工皮の普及に努めるべきだと考える。舞台上では動物皮を使用し、愛好家の間では人工皮が普及するようになれば、両者のメリットを活かし、三味線を未来につなぐことができる。人工皮を普及させ三味線の負のイメージをなくし、若い演奏者を増やしていくことが重要である。